



令和7年度 青森県失語症者向け 意思疎通支援者養成研修



失語症とは？

脳損傷により、「聞く」「話す」「読む」「書く」事が難しくなり、言葉が出にくくなったり、理解しにくくなることです。

外見からは、障害を抱えている事がわかりにくい為、電話での応対、一人の外出や、集団でのコミュニケーションに、不安を抱えている方が多いという事が特徴です。

意思疎通支援者とは？

失語症者の外出や、余暇活動時の支援を行う事ができます。例えば、「買い物に行きたいけど、定員さんとのやり取りが難しい」「子供の保護者会に参加したいけど、先生やほかの保護者の発言を聞き逃さないか心配」等の要望があった時、同行して、サポートする役割を担います。

受講生募集

【定員】10名【受講料】無料【テキスト代】3,000円

【研修内容】

- 支援者として、必要な知識と技術を学びます。
今年度の開催地は、弘前市です。
- 集合形式とオンライン形式での研修（8割以上の出席が必要）です。
- 全11回の研修の内、必修基礎研修40時間と、失語症者との実習28時間。選択科目は、実習を含む全10時間を予定しています。

【受講資格】

- ①青森県に住所を有する方、または青森県内に日常生活の場を有する方
- ②令和7年4月1日現在、18歳以上の方（大学生・専門学校生可）
- ③研修会修了後、青森県内で失語症者向け意思疎通支援活動ができる方
- ④パソコン・タブレット等をお持ちで、ZOOMでの受講が可能な方

日 程	研 修 内 容	会 場
第一回 6/7（土）	開講式、失語症概論、意思疎通支援者とは何か、意思疎通支援者の心構えと倫理、失語症のある人の日常生活とニーズ	弘前文化センター
第二回 6/8（日）	派遣事業と意思疎通支援者の業務、外出同行支援、コミュニケーション支援技法Ⅰ	オンライン
第三回 6/21（土）	身体介助の方法（講義）、身体介助実習	弘前医療福祉大学
第四回 6/22（日）	コミュニケーション支援技法Ⅰ コミュニケーション支援実習Ⅰ	弘前市社会福祉センター
第五回 7/5（土）	コミュニケーション支援実習Ⅰ	弘前医療福祉大学
第六回 7/6（日）	コミュニケーション支援実習Ⅰ	弘前市社会福祉センター
第七回 7/26（土）	コミュニケーション支援実習Ⅰ	弘前医療福祉大学
第八回 8/23（土）	外出同行支援実習	弘前市社会福祉センター
第九回 8/24（日）	外出同行支援実習	商業施設
第十回 9/7（日）	失語症カフェ（選択科目）	弘前市社会福祉センター
第十一回 9/14（日）	コミュニケーション支援技法Ⅱ（選択科目）、修了式	弘前市社会福祉センター

お申込み

締切：令和7年6月2日（月）迄

申し込み方法：

- ①氏名（ふりがな）②生年月日
- ③住所 ④職業 ⑤電話番号
- ⑥メールアドレス
- ⑦その他（本講座をお知りになったきっかけ等）をご記入いただき、メールまたは、QRコードにてお申込み下さい。



青森県失語症者向け意思疎通支援者
養成事業ワキンググループ 事務局

黒石市国民健康保険黒石病院
言語聴覚士 古川敏夫 宛

Email：

425.isisotuu.aomorist@gmail.com

